

## BL41XUの留保ビームタイム運用について（2000B期）

### - 利用研究課題の募集 -

財団法人高輝度光科学研究センター  
 利用促進部門長 植木 龍夫  
 利用業務部長 河西 俊一

7月25日のJASRI利用研究課題選定委員会において、ビームラインBL41XUの留保ビームタイム（結晶のテストや実験条件の確認のためのユーザービームタイム）2000B期について、以下のように運用することといたしました。

利用を希望される方は、下記の要項を検討された上で申請してください。

#### 1. 運用する留保ビームタイム

第00-09サイクル：10/16月(15:00)～10/18水(15:00)  
 6シフト  
 第00-10サイクル：10/28土(15:00)～10/30月(15:00)  
 6シフト  
 11/07火(15:00)～11/08水(15:00)  
 3シフト  
 第00-11サイクル：11/22水(15:00)～11/24金(15:00)  
 6シフト  
 11/27月(15:00)～11/28火(15:00)  
 3シフト  
 第00-12サイクル：12/09土(15:00)～12/11月(15:00)  
 6シフト  
 12/19火(15:00)～12/20水(15:00)  
 3シフト  
 第01-01サイクル：01/20土(15:00)～01/22月(15:00)  
 6シフト  
 01/30火(15:00)～01/31水(15:00)  
 3シフト  
 合計42シフト

#### 2. 留意点

- (1) 利用参加者はその留保ビームタイム期間開始2時間前（それぞれの利用者の割り当て時間前ではない：使用法の説明のため）までに全員ビームラ

インに集合する事。またそれぞれのビームタイムの終了後には次の利用者との間でビームライン点検を行うこと。（SPring-8を初めて利用する方も可能、ただし利用開始2時間前までに利用のためのすべての手続き・教育を終了していること。）

- (2) 留保ビームタイム中はビームライン担当者は面倒を見ない。  
 (3) 留保ビームタイム参加者への旅費補助は2名までとする。

#### 3. 応募方法

- (1) 応募の締切  
 各期間開始日の2週間前（土曜日から始まる期間は15日前）必着  
 各期間ごとに審査し課題を採択する。申請書に利用日の第2希望の記入可。  
 (2) 応募用紙  
 2000Bの応募に用いたもの  
 (3) 申請書の提出方法  
 作成した申請書A4版の原本1部、原本の1、2頁を表面に、また3、4頁を裏面としてA4版1枚に左綴じで読めるように縮小両面コピーした副本15部を下記の提出先に郵送して下さい。  
 (4) 申請書提出・問い合わせ先  
 〒679-5198 兵庫県佐用郡三日月町光都1-1-1  
 (財)高輝度光科学研究センター 利用業務部  
 「共用ビームライン利用研究課題募集係」  
 牧田知子または平野有紀  
 TEL：0791-58-0961 FAX：0791-58-0965  
 e-mail：sp8jasri@spring8.or.jp